

新任介護職員研修 開催要綱

趣旨 高齢者・障がい者施設等に勤務する新任介護職員が、利用者の介護に必要な基本的な知識・技術を習得することを目的に開催します。

<この研修のポイント>

- 他事業職員との交流を通じ、共通の課題解決に向けたヒントを得られます
- 介護ベッドを使用した演習を通して、現場で活用できるケア技術を習得できます
- 多角的な視点から介護職としての専門性を育むことができます

<こんな方におすすめ>

- 介護の専門性や倫理について、あらためて考え、業務に役立てたい方
- 心身に負担の少ない身体の使い方や、安心・安全なケアの基礎を学びたい方
- 認知症や障がいのある方に寄り添う支援の考え方や視点を得たい方

開催形式

集合 及び オンデマンド配信
※集合とオンデマンド配信の両方をご受講ください。

対 象

現職経験年数が3年未満の施設介護職員ならびに訪問介護員

定 員

(1) 札幌・(2) 札幌：各160名
(3) 旭川・(4) 函館・(5) 釧路・(6) 帯広・(7) 北見：各80名

日 程

区 分	集合日程	オンデマンド配信期間
(1) 札幌	7月10日(金)	7月17日(金)～8月28日(金)
(2) 札幌	10月16日(金)	10月23日(金)～12月4日(金)
(3) 旭川	7月30日(木)	8月6日(木)～9月17日(木)
(4) 函館	8月25日(火)	9月1日(火)～10月13日(火)
(5) 釧路	8月6日(木)	8月13日(木)～9月24日(木)
(6) 帯広	9月9日(水)	9月16日(水)～10月28日(水)
(7) 北見	10月30日(金)	11月6日(金)～12月18日(金)

会 場

(1) 札幌	かでの2. 7 8階 820研修室(札幌市中央区北2条西7丁目1番地)
(2) 札幌	
(3) 旭川	大雪クリスタルホール 1階 大会議室(旭川市神楽3条7丁目)
(4) 函館	函館市民会館 3階 大会議室(函館市湯川町1-32-1)
(5) 釧路	道東経済センタービル 5階 中会議室(釧路市大町1丁目1-1)
(6) 帯広	北海道新聞帯広支社 2階 大会議室(帯広市西4条南9丁目1)
(7) 北見	北見市民会館 1階 1号室(北見市常盤町2-1-10)

研修費用

4,000円（共通教材費）

申込期間

(1) 札幌	令和8年5月11日（月）	～	6月8日（月）
(2) 札幌	8月10日（月）	～	9月8日（火）
(3) 旭川	5月11日（月）	～	6月8日（月）
(4) 函館	6月10日（水）	～	7月8日（水）
(5) 釧路	6月10日（水）	～	7月8日（水）
(6) 帯広	7月10日（金）	～	8月7日（金）
(7) 北見	8月10日（月）	～	9月8日（火）

受講可否

(1) 札幌	令和8年6月16日（火）	} までにご連絡します。
(2) 札幌	9月14日（月）	
(3) 旭川	6月16日（火）	
(4) 函館	7月15日（水）	
(5) 釧路	7月15日（水）	
(6) 帯広	8月14日（金）	
(7) 北見	9月14日（月）	

プログラム

①集合

日程・時間	研修科目	研修内容
9:15～9:50	受付	
9:50～10:00	オリエンテーション	日程、資料等の確認
10:00～12:30	講義1：演習 「介護の職業倫理と専門職としての役割」	<p>専門職として不可欠な職業倫理および尊厳保持の考え方を再確認するとともに、不適切ケアや虐待防止に関する理解を深め、日常業務における倫理的課題への適切な判断力を養います。</p> <p>また、ロールプレイングや事例演習を通じて、利用者・家族・職員との信頼関係を築くためのコミュニケーション技術を身につけます。</p> <p>さらに、介護職員としての役割や責任を理解し、将来を見据えたキャリア形成の視点を養うことで、目指すべき専門職像を明確にします。</p>
12:30～13:30	休憩・昼食	

日程・時間	研修科目	研修内容
13:30~16:00	講義2：デモンストレーション 「介護職員と利用者双方の身体を守るポジショニングと介助技術」	<p>介護職員自身の腰痛予防をはじめとする身体的負担の軽減と、利用者が安楽で安定した姿勢を保つためのポジショニングの考え方について学びます。</p> <p>身体の構造や力のかけ方の基本を理解し、無理のない介助姿勢と、利用者にとって負担の少ない姿勢づくりの重要性を確認します。</p> <p>実技演習を通じて、介護職員と利用者双方にとって安全で快適な介助方法を習得し、介護現場で継続的に実践できる技術を身につけます。</p>

②オンデマンド配信

時間	研修科目	研修内容
約90分	講義3 【第1分科会：高齢者分野】 「認知症ケアの基本と現場での関わり方」	<p>新任職員として、まず身につけておきたい「認知症ケアの基礎知識」を整理し、現場での具体的な関わり方について学びます。</p> <p>認知症にみられる中核症状およびBPSDを再確認するとともに、「なぜその行動が起こるのか」を脳の機能と生活環境の両面から理解します。</p> <p>また、肯定的な声掛けを行うためのバリエーション技法の基礎を学び、実際の場面を想定した事例をもとに、利用者の安心感につながる対応策を考え、一人ひとりの気持ちに寄り添い、信頼関係を築くための専門的な視点を養います。</p>
約90分	講義3 【第2分科会：障がい者分野】 「障がい者支援の基本と障がい特性の理解」	<p>障がい者支援の基本となる考え方や理念をあらためて確認するとともに、知的障がい・発達障がい・精神障がいなどの障がい特性について基礎から学びます。</p> <p>そのうえで、利用者の行動を「困った行動」として捉えるのではなく、「何を伝えようとしているのか」「どのような困りごとがあるのか」という視点で考えることの大切さを学びます。</p> <p>また、支援者の声かけや関わり方、環境の整え方によって、利用者の安心感や行動がどのように変わるのかを、身近な事例を通して考えます。</p>

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	講義 4 < R 7 再配信 > 「介護職員が知っておきたい医療知識」	<p>本講義では、利用者の健康状態を正確に把握し、持病に合わせた適切な介護を行うために必要な医療知識を習得します。</p> <p>特に、利用者の心身機能の特徴や、高齢者に多い疾患の症状、治療、服薬管理の留意点について学びます。</p> <p>また、施設や事業所で流行しやすい感染症の特徴や予防策、さらに利用者が急変した際の基本的な対応方法についても学ぶことで、安心・安全な介護の実践スキルを身につけます。</p>

本研修は、北海道の委託を受け実施します。